

金沢大学 理工研究域 フロンティア工学系 教員公募

1. 公募人員： テニユア・トラック助教 1名
2. 所属： 理工研究域 フロンティア工学系 <https://frontier.w3.kanazawa-u.ac.jp/>
3. 専門分野： ロボティクスやメカトロニクスを専門とし、それらの社会実装を目指して先進・先駆的な研究・教育ができる方。着任後は電子情報機械研究グループに所属し、ロボティクスメカトロニクス研究室の教員と協力して、当該分野の研究を展開して頂きます。
4. 教育担当： 理工学域 フロンティア工学類
大学院自然科学研究科博士前期課程 フロンティア工学専攻
5. 担当科目： 学類および大学院の専門分野の実験・演習・研究指導等と共通教育科目および専門基礎科目など（英語による授業を担当していただく場合があります）。
6. 勤務形態： テニユア・トラック助教（常勤，任期5年）
テニユア付与の可否については、任期満了前の所定の時期に研究・教育実績に関する学内審査を行います。学内審査の結果に応じて、任期満了後に、テニユア准教授への昇任又はテニユア助教への移行が可能です。テニユア審査において、テニユア・トラック期間を延長することが認められた場合（最長3年間）は、延長後の期間の最終年次に再度審査を実施します。
<https://www.se.kanazawa-u.ac.jp/wp-content/uploads/2022/12/tenure.pdf>
※テニユア付与基準の概略
 - (1) 国内外で、分野における研究成果が特に優れていると認められること
 - (2) 適正に計画された研究計画が達成されていること
 - (3) 十分な競争的研究資金を獲得していること
 - (4) 学生に対する教育成果（研究指導，講義内容）が優れていると認められること
7. 待遇： 研究経費として初年度 80 万円程度を措置する予定
8. 給与： 年俸制が適用されます。
9. 応募資格： 着任時に博士の学位を有する研究者。
研究，教育に熱意を有し，産学連携等への積極性があること。
日本語と英語による十分なコミュニケーション能力を有することが望ましい。
10. 着任時期： 2026年10月1日以降のできる限り早い時期
11. 提出書類：
 - (1) 履歴書（写真添付，現住所，連絡先〔電話番号，メールアドレス〕，学歴，学位，職歴，所属学会，賞罰等）。
 - (2) 研究業績（査読付原著論文，国際会議プロシーディングス，著書，解説，特許等に分類し，共著者名（申請者名には下線を付与），発表機関，巻（号），最初と最後のページ（論文番号），発表年月，Impact factor（SCI expanded），被引用数等を記載すること）。
 - (3) 学会および社会における活動。
 - (4) 科学研究費補助金，受託研究，共同研究，寄附金などの外部資金の獲得状況。
 - (5) 教育・研究に対する抱負。

- (6) これまでの研究活動および教育活動とその状況（A 4用紙，1000字程度）。
- (7) 応募者に関して意見を伺える方2名の氏名，所属，連絡先（電話番号およびメールアドレス）。
- (8) 主要論文の別刷（5編，コピー可）。

★ 上記項目(1)～(5)については，下記 URL に掲載されている「個人調書」に記入の上，応募してください。(6)～(8)は別紙となります（書式任意）。

https://www.se.kanazawa-u.ac.jp/public_offering

★ 上記全ての書類を電子メールにより提出してください。送信データの総量は10 MBまでとし，それを超える場合は，アップローダー等を利用してください。

1 2. 応募締切：2026年3月31日（火）必着。

1 3. 選考方法：第一次審査：書類審査

第二次審査：面接（プレゼンテーション，英語での模擬授業等）

（面接のための旅費支給はありません）

1 4. 書類提出先：金沢大学 理工研究域フロンティア工学系長 教授 汲田 幹夫

kumita@se.kanazawa-u.ac.jp 宛に電子メールにより送信してください。メールの件名を「ロボティクスメカトロニクス分野教員公募書類」とし，書類を添付してください。アップローダーを利用する場合は，そのURLを送信してください。メール送信後，2日経過しても受領の返信がない場合は，受付が完了していない可能性があるため，再度，提出をお願いします。

1 5. 問合せ先：〒920-1192 石川県金沢市角間町

金沢大学 理工研究域フロンティア工学系 教授 関 啓明

電話：076-234-4705，E-mail：hseki@se.kanazawa-u.ac.jp

1 6. その他：

(1) 就業規則に関する規程については，下記 URL をご覧ください。

<https://www.kanazawa-u.ac.jp/university/administration/regulation/rules>

(2) 金沢大学では，教員の英語による教授能力の向上と，英語による開講科目の増設等を前提とした英語教育に取り組んでいます。下記 URL をご覧ください。

<https://www.kanazawa-u.ac.jp/sgu/kusgu/project.html>

(3) 金沢大学では，「男女共同参画社会基本法」及び「金沢大学ダイバーシティ推進宣言」の理念と方針に則り，多様性，公正性，包摂性の実践と促進を推進しています。人事選考における女性研究者や外国人研究者の積極的な応募を歓迎いたします。（本学のダイバーシティ環境推進に関する取り組みについては，<https://ipdi.w3.kanazawa-u.ac.jp/>を参照ください。）